

スシニルオルニチンアミノトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2922

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ピリドキサルリン酸タンパク質。N2-アセチル-L-オルニチンおよびL-オルニチンにも作用しますが、より弱くなります。膿菌（*Pseudomonas aeruginosa*）では、アルギニン誘導性のスクシニルオルニチントランスアミナーゼ、アセチルオルニチントランスアミナーゼ（EC 2.6.1.11）およびオルニチンアミノトランスフェラーゼ（EC 2.6.1.13）活性は同じ酵素によって触媒されますが、すべての種でそうなるわけではありません。これは、アルギニンの異化におけるアルギニンスクシニルトランスフェラーゼ（AST）経路の第三の酵素です。この経路は、アルギニンの炭素骨格をグルタミン酸に置き換えし、アンモニアの生成とスクシニル-CoAのスクシネートおよびCoAへの置き換を伴います。この経路に関与する5つの酵素は、EC 2.3.1.109（アルギニンN-スクシニルトランスフェラーゼ）、EC 3.5.3.23（N-スクシニルアルギニンジヒドロラーゼ）、EC 2.6.1.81（スクシニルオルニチントランスアミナーゼ）、EC 1.2.1.71（スクシニルグルタミン酸セミアルデヒド脱水素酵素）およびEC 3.5.1.96（スクシニルグルタミン酸デスクリニル化酵素）です。

別名 スクシニルオルニチンアミノトランスフェラーゼ; N2-スクシニルオルニチン 5-アミノトランスフェラーゼ; AstC; SOAT; 2-N-スクシニル-L-オルニチン:2-オキソグルタル酸 5-アミノトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.6.1.81

反応 N2-スクシニル-L-オルニチン + 2-オキソグルタル酸 = N-スクシニル-L-グルタミン酸 5-セミアルデヒド + L-グルタミン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。